

自己評価報告書

平成23年5月1日現在

機関番号：14401

研究種目：基盤研究（A）

研究期間：2008～2011

課題番号：20242013

研究課題名（和文） グローバルヒストリー研究の新展開と近現代世界史像の再考

研究課題名（英文） New Development of Global History Studies and Reconsideration of Modern World History

研究代表者

秋田 茂 (AKITA SHIGERU)

大阪大学・文学研究科・教授

研究者番号：10175789

研究分野：グローバルヒストリー

科研費の分科・細目：史学・史学一般

キーワード：グローバルヒストリー、近現代世界史、長期の18世紀、東アジアの経済的再興、世界システム

1. 研究計画の概要

(1) 新しい世界史である「グローバルヒストリー」をアジア・日本の視点から第一次史料に基づいて構築するために、史料収集を行うとともに、意見交換のためのセミナー、ワークショップを定期的で開催する。

①「長期の18世紀」研究班を組織する。

②20世紀研究班を組織する。

(2) 世界の学会と相互協力の舞台として、アジアの世界史研究者の協力を得て、「アジア世界史学会」(Association of World Historians: AAWH)を設立する。

(3) 各種国際学会で研究成果を発表するとともに、英文論集と日本語学術書の刊行をめざす。

2. 研究の進捗状況

(1) 2009年5月に大阪大学において、AAWH 第一回設立国際会議を開催し、会員数約300名のAAWHを正式に設立した。2010年3月まで事務局を大阪大学に置き、CD-Romの会議Proceedingsを刊行した。

(2) 近年の広域比較経済史の研究成果が集中する近世を研究対象とする「長期の18世紀」班では、特に、海域アジア世界の経済発展と変容に着目し、アジアの主要な港市（マドラス・シンガポール・バンテン・広東・長崎等）とその後背地の経済的つながりを重視し、それら港市から輸出された主要物産がもたらした経済的連鎖と影響をcommodity chainsの概念を中心に明らかにした。

(3) 20世紀研究班は、20世紀末の1980年代から顕在化した「東アジアの経済的再興」の歴史的起源を考察した。特に、長期的要因としては労働集約的な「東アジア経済発展経

路」論を、中期的な要因としては、1950-60年代に日本を含めた東アジアで成立した、経済発展志向型の社会・国家体制である「開発主義」(developmentalism)と工業化との関連性を重視した。また、冷戦体制と並行して競争的に展開された国際経済援助計画との関連性についても、第一次史料に基づいて研究を進めた。

(3) イギリスのロンドン大学LSE経済史学科、ケンブリッジ大学、インドのネルー大学高等研究所、アメリカのピッツバーグ大学世界史研究所、韓国の梨花女子大学グローバルヒストリー研究所等と共同研究を進めた。その成果は、国際経済史学会(2009年)、国際歴史学会(2010年)、アジア研究学会(2011年)等で発表した。

(4) オランダの出版社 Brill から英文論集 Asian Port Cities and Hinterlands in the Long 18th Century を出版する準備を進めている。日本語論集についても、名古屋大学出版会との交渉を開始した。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)

上記の2. で記したように、普段のセミナーやワークショップでの研究成果の国際的な情報発信(学会発表)は計画通り行い、その評価はおおむね好評である。また、「長期の18世紀班」は研究終了時までには英文論集を海外の出版社より刊行できる見込みである。

4. 今後の研究の推進方策

(1) 「長期の18世紀」と「20世紀」の二つの研究班相互の協力関係をさらに緊密に強

化する必要がある。具体的な方策として、両班で共同して検討すべき課題として、19世紀世界の再検討が残されている。従来、ヨーロッパの世紀であると解釈されてきた19世紀世界を、アジアの観点から再考し、現代世界の歴史的起源をさらに解明する課題が残る。(2) 2012年3月末の研究終了時まで、日本語論集の原稿を確保する。その原稿については、さらに検討・修正を加えて、2012年9月末までに出版用原稿として仕上げ出版会社に引き渡す予定である。最終年度は、相互の執筆分担箇所の相互検証とその接合を集中的に検討する。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計15件)

- ① Shigeru Akita, 'The East Asian International economic order in the 1950s', in Antony Best (ed.), *The International history of East Asia, 1900-1968: Trade, ideology and quest for order* (London and New York: Routledge) 2010, pp.153-167. 査読有
- ② Saito, Osamu, 'Forest history and the Great Divergence: China, Japan and the West compared', *Journal of Global History*, vol.4-3 (2009), pp.379-404. 査読有
- ③ Ryuto Shimada, 'Siamese Trade in Agricultural Products with Japan and China in the Eighteenth Century', in A. J. H. Latham and Heita Kawakatsu (eds.), *Intra-Asian Trade and Industrialization* (London and New York: Routledge) 2009, pp.52-75. 査読有
- ④ 村上衛 「19世紀中葉アモイにおける苦力貿易の盛衰」『史学雑誌』第118編12号(2009年)、1-37頁、査読有。
- ⑤ 川村朋貴 「イギリス帝国下のイスタンブール問題 (1853年-1867年): 英領インドから海峡植民地へ」籠谷直人・脇村孝平編著『帝国とアジア・ネットワーク—長期の19世紀』(ミネルヴァ書房、2009年)、306-337頁、査読有

[学会発表] (計25件)

- ① Shigeru Akita, 'Creating Global History from Asian Perspectives' 21st Congress of Historical Sciences, 25 August 2010, University of Amsterdam, Netherlands.
- ② Ryuto Shimada, 'South-East Asian Tin Production and its export trade in the eighteenth century', XVth World Economic History Congress, 3 August 2009,

University of Utrecht, Netherlands.

③ Ichiro Maekawa, 'Not Dependency, But Complementary: Still How can the Independent State be strong enough to manage both Internal and External relations?', 1st International Conference of Asian Association of World Historians. 30 May 2009, Osaka University.

④ Kaoru Sugihara, 'The European Miracle in Modern Global History: A View from East Asia', Conference on 'Writing the History of the Global: Challenges for the 21st Century', 22 May 2009, British Academy, London.

⑤ 秋田茂 「コロンボ・プランからアジア太平洋協力へ—地域統合と日本の「開かれた地域主義」構想」第二回現代中国社会変動與東亜新格局・国際学術討論会、2008年8月20日、台湾・東華大学歴史学系。

[図書] (計5件)

- ① 水島司 『インド・から』山川出版社、2010年、230頁。
- ② 水島司 『グローバル・ヒストリー入門』山川出版社、2010年、90頁。
- ③ Shigeru Akita and Nicholas J. White (eds.), *The International Order of Asia in the 1930s and 1950s* (London and New York: Ashgate, 2010), 308pp.
- ④ 杉原薫・川井秀一・河野泰之・田辺明生 編著『地球圏・生命圏・人間圏—持続的な生存基盤を求めて』京都大学学術出版会、2010年、427頁。
- ⑤ 水島司 編著『グローバル・ヒストリーの挑戦』山川出版社、2008年、193頁。

[その他]

ホームページ

<http://www.globalhistoryonline.com/JP/index>